



1月号

平成27年1月30日(金)

わらべ 和良辺

校長室たより
田原市立童浦小学校
杉本 説子

3学期スタート

厳しい寒さの年明けとなりましたが、1月7日の始業式の朝から、地域やPTAの役員さんに迎えられ、元気な子ども達の挨拶の声が学校に戻ってきました。役員のみなさんには、寒い中、早朝から挨拶運動に参加していただき、ありがとうございました。始業式では、1年・3年・6年の児童が代表で3学期の抱負を発表しました。間近に控えた縄跳び大会に向けての目標も多くありました。締めくくりの学期として、学習、運動に全力で取り組んで欲しいと思います。



書き初め大会

1月7日には、書き初め大会が行われました。1・2年は、5・6年のペア学年に教えてもらいながら体育館で、3年は、各教室で、4・5・6年はそれぞれ体育館で書きました。低学年の子に上級生が、「こうやって書くんだよ。」「今度は上手に書けたね。」等と励ましながら取り組む姿があちらこちらで見られ、上級生としての成長を感じました。書いた作品は、各教室前に掲示してあります。時間がありましたら、見に来てください。

【6年租税教室】

1月14日(水)には、豊橋税務署管内租税教室推進協議会の方々を講師にお招きして、6年生が租税について学びました。

小学生にとっても、消費税などは、普段の買い物に際して身近なものです。授業のはじめでは、「買う物の値段が高くなるから税金を払いたくない。」と言っていた子ども達も、講師の先生のお話やDVDの視聴を通して学ぶ中で、「やっぱり税金は、必要なものなんだな。」という考えに変わっていきました。よい学びの機会となりました。



避難訓練

1月19日(月)には、放課中に大地震が発生したことを想定して避難訓練を実施しました。前の週に、各学級で放課中に地震が起こったらどのように避難したらよいか、いろいろな場面を想定して事前指導をしました。第1次避難として運動場に避難し、その後、津波警報が発表されたという想定で、校舎2階に避難しました。

本校の玄関口の扉には、海拔13.1mという表示が貼ってあります。こうした表示も、普段何気なく見ているため、見過ごしている子も多くいます。この機会に、海拔の表示について子どもたちに話をしました。地震はいつやってくるか分かりません。家の近くでもどんな所が安全でどこが危険か、何に気をつけ、いざというときどこに逃げたらよいか、各家庭でも話題にし、子どもたちに多くの情報を伝えておいていただけたらと思います。



【4年お茶の出前講座】

1月22日(木)には、磯田園の社長さんを講師に迎えて、4年生がお茶の入れ方について学習しました。もちろん学校の茶園でとれた茶葉を使っての実習です。始めに、まずは自分たちで考えた方法でお茶を入れました。その後、渋みをひかえ、お茶の香りを引き出す入れ方を教えてもらいました。飲み比べてみて、「味が違う。」と驚く声があちらこちらで聞かれました。「初めて急須でお茶を入れた。」という子もいました。教えていただいたことを、家庭でも実践できるといいですね。



【6年福祉実践教室】

1月23日(金)に、社会福祉協議会の方を講師に迎えて、6年1組が車いすの扱い方や介助の仕方等について学習しました。講師の方に教えてもらいながら、実際に自分たちで乗って操作したり、介助したりする体験をしました。どんなときに手助けが必要なのか、配慮しなければいけないことは何かなど、乗っている人の立場になって自分たちができることを考える良い機会となりました。

6年2組は、手話の体験をしました。対話の手段は、話す言葉だけではないこと、手話にも方言があること、耳が不自由な人はどんなときに困るかなども教えてもらいました。自己紹介を手話で教えてもらい、伝え合ったりしました。少しの時間でしたが、手話でも、相手と対話できたときの喜びを体験することができました。今後、2月6日(金)、20日(金)にも内容を入れ替えて、手話、点字の体験学習を予定しています。

